

新規受託項目のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび下記項目の検査受託を開始することとなりましたので、ご案内申し上げます。
ご利用の程、宜しくお願ひ申し上げます。

敬具

(記)

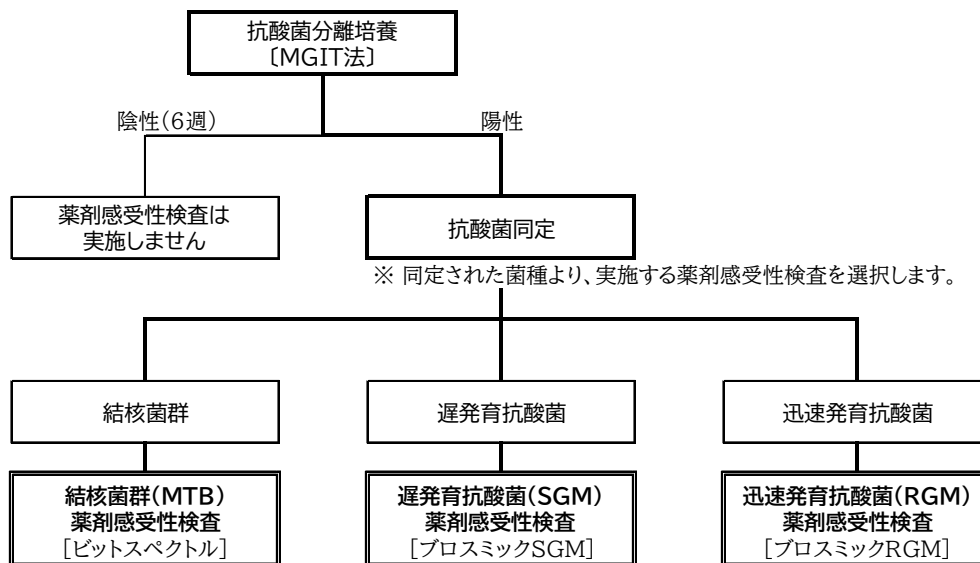
- 検査項目 [419]結核菌群(MTB)薬剤感受性検査
[2402]遅発育抗酸菌(SGM)薬剤感受性検査
[2403]迅速発育抗酸菌(RGM)薬剤感受性検査

- 受託開始日 令和5年9月1日(金) 実施分より

■ 検査要項

項目コード	419	2402	2403
検査項目名	結核菌群(MTB) 薬剤感受性検査※1	遅発育抗酸菌(SGM) 薬剤感受性検査	迅速発育抗酸菌(RGM) 薬剤感受性検査
検体・保存	喀痰、尿、穿刺液 など:冷蔵 菌株※2:室温		
容器	採痰容器、滅菌スピッツ など		
検査方法	一濃度比率法	液体培地希釈法	液体培地希釈法
結果報告	S(感受性)・R(耐性)	MIC値(μg/mL)	MIC値(μg/mL)
実施薬剤	別掲参照(10剤)	別掲参照(14剤)	別掲参照(14剤)
所要日数	1ヶ月～※3		
実施料	400点 [D022]抗酸菌薬剤感受性検査(培地数に関係なく)		
判断料	150点 微生物学的検査		
備考	※1. 現在、抗酸菌で実施している検査ですが、期日以降は結核菌群のみに実施します。 ※2. 菌株接種培地でご提出の際は、輸送にバイオハザード専用容器をご準備しますので、お知らせください。 ※3. 検査に入ってからの日数です。 注1. 当検査をご依頼の際は、「 <u>抗酸菌分離培養</u> 」と「 <u>抗酸菌同定</u> 」検査を併せてご依頼ください。 <u>同定された菌種より、実施する薬剤感受性検査を選択します。</u> 注2. 「PZA(ピラジナミド)」薬剤感受性検査の実施は、別途ご依頼ください。 (対象:結核菌)		

■ 抗酸菌薬剤感受性検査の進め方



対象菌	<i>M. tuberculosis complex</i> (結核菌群) など	<i>M. avium</i> <i>M. intracellulare</i> <i>M. kansasii</i> など	<i>M. abscessus</i> <i>M. chelonae</i> <i>M. fortuitum</i> など
-----	--	---	--

実施薬剤	SM(ストレプトマイシン) EB(エタンプトール) KM(カナマイシン) RFP(リファンピシン) LVFX(レボフロキサシン) TH(エチオナミド) PAS(パラアミノサリチル酸) INH(イソニアジド) CS(サイクロセリン) EVM(エンピオマイシン)	KM(カナマイシン) AMK(アミカシン) CAM(クラリスロマイシン) AZM(アジスロマイシン) MINO(ミノサイクリン) DOXY(ドキシサイクリン) MFLX(モキシフロキサシン) STFX(シタフロキサシン) LZD(リネゾリド) RBT(リファブチン) RFP(リファンピシン) EB(エタンプトール) INH(イソニアジド) TH(エチオナミド)	FRPM(ファロペネム) IPM(イミペネム) MEPM(メロペネム) AMK(アミカシン) TOB(トブラマイシン) CAM(クラリスロマイシン) AZM(アジスロマイシン) DOXY(ドキシサイクリン) LVFX(レボフロキサシン) MFLX(モキシフロキサシン) STFX(シタフロキサシン) LZD(リネゾリド) CLF(クロファジミン) ST(スルファメトキサゾール・トリメトプリム)
------	--	--	--

■ 参考文献

抗酸菌検査ガイド2020 日本結核・非結核性抗酸菌症学会編集(南江堂)

以上